

# さわやかな挨拶で 2学期のスタート

校長 松井 貴子

長い夏休みが終わり、学校に子供たちの笑顔や元気な声が戻ってまいりました。2 学期開始がスムーズなスタートを切れるように、8月29日、30日のオンライン登校日には、保護者の皆様に御協力いただき感謝します。御陰様で各学級では、子供たちが夏休みの体験を語り合ったり、自由研究を展示しながらお互いのよいところを伝え合ったりしています。保護者の皆様も土曜公開日には是非ともご覧いただき、御家庭でも、子供たちの発表や作品などを話題にしていただければと思います。

一学期終業式には、夏休みに一人一人がやりたい自由研究や自由工作を書き出したり学習&生活計画表を作成したりして充実させることについて話しました。私は子供たちに、3つのことに挑戦すると話しました。その1、水族館や博物館めぐりと書物、配信画像などから、生物の進化や多様性について考えること。その2、ヨガやウォーキングなど毎日体と対話し、健康に過ごすこと。その3、ファラデーの「ロウソクの科学」を読み直すこと。子どもたちに伝えようと思うと、目的意識が高まり、夏休みがより楽しくなりました。始業式には、顕微鏡を使って砂の中から微小貝探しをした体験を話しました。また、教職員からも面白い自由研究や体験話があると思います。お楽しみに!

さて、二学期は体育科学習発表会や音楽科学習発表会を実施予定です。世界情勢やコロナ感染予防対策についてこの時代の歴史的意味を重く受け止め、一人一人の命と集団での安全対策について考え、健康づくりを推進していきます。国・都・区の方針を受け、大泉北小学校の教育活動も状況によって工夫しながら前向きに取り組んでいきたいと存じます。引き続き保護者の皆様の御理解と御協力、よろしくお願いいたします。

## 教育目標 公知・徳・体の取り組み会

【知】自分の頭で「よく考える」ことを大切にしよう。

夏休みの経験発表や作品展、秋の読書感想文への取組から、自分のよいところについて知る機会を大切にします。

自己の学習課題に向かって ICT を日常的に活用します。

【徳】さわやかな挨拶をして、みんなが気持ちよい学校生活をしよう。

けやき班活動の友達とも元気に挨拶を交わしたり、あたたかいメッセージを交換したりして「楽しい学校 | をつくります。

キャリアパスポートに丁寧に取り組み、自己のよさや課題を考えて 2 学期の目標を立て取り組みます。

【体】「スッキリ生活」や秋の定期健康診断で自分を知ろう。

生活習慣について1週間記録し、ご家庭での振り返り、2学期開始、円滑な学校生活リズムづくりをします。給食指導では、「好き嫌いせずバランスよい食事」を意識させます。体育科学習発表会に向けて、多様な動きを身に付けると共に体力向上を図ります。

## お知らせ

9月より外国語活動及び外国語科の ALT が変わります。

オーシェイ先生、お世話になりありがとうございました。

新しくカナダ国籍のエイミー・ブレルトン先生がいらっしゃいました。日本の文化に大変御興味があるそうです。よろしくお願いします。

# 水泳指導

体育的行事 山口 竜也

昨年度は各学年1回程度の実施でしたが、今年度は各学年4回程度実施することができました。運動委員会が作成した水難事故防止のための動画を視聴し、水泳の学習における約束の指導を行いました。プールサイドには目印を貼り、2m程度の間隔をあけて水泳の学習をすることができました。6年生は、各校での開催となった連合水泳記録会のために練習に励み、個人の記録をとりました。



## 理科

理科専科 伊藤 裕樹

6年理科「植物の成長と水の関わり」では、根から取り入れた水が、植物の体のどこを通って体全体に行きわたるか、 実験を行いました。植物染色液(赤や青)にセロリの根元を 1時間ほどつけておくと、セロリ全体が染色液の色に染まっ



ていきました。子供たちは、 その染まったセロリの茎や 葉をカッターで切りなが ら、色のついた場所を探し



ていました。はっきりと色がつくので、水の通り道(道管)を確認することができました。

# キャリアパスポート

特活部 伊藤 麻衣子

キャリアパスポートとは、小学校から高等学校を通じて、子供たちに自分の頑張りと成長を記録させ、子供たち自身が過去の自分と向き合い、将来の自分を思い描ける手助けをするものです。

大泉北小学校では、各学期のはじめに「どんな〇年生になりたいか」などその学年のゴールを自分なりに決めてカードなどに書き、教室の壁面など、いつでも見られる場所に掲示したり、めあてをもって取り組むために、運動会などの行事で頑張りたいこと等もカードなどに記入したりします。そして、月ごとや学期末に自分の成長したこと、できるようになったこと等を振り返ります。このようにめあてに向かって頑張っていた証のカードをポケット式のクリアファイルに保管していき、「なりたい自分」に近づくために活用しています。

# ICT タブレット使用上の共通ルール

ICT 推進 伊藤 裕樹

これからの ICT 教育の推進に対応できるよう、大北小では、今年度 ICT 推進部会が発足しました。昨年度の児童の使用状況と心身の健康と安全を検討し、1 学期には、タブレット使用上の共通ルールを改めて部会でまとめて児童に周知をしました。御家庭でも共通認識のもと、機会に触れてお子さんに話していただけたらと思います。ご理解ご協力をお願いいたします。

- ○毎日ランドセルに入れて持ってきて、持ち帰る。
- 〇充電は家庭で行う。
- ○学習以外では使わない。
- 〇不要なことや他人が不快に思うようなことを発言(発信)しない。
- ○学校(学童)、家庭以外では使わない。
- ○タッチペンがこわれた場合は、家庭で対応する。
- 〇他人のタブレットはさわらない。
- 〇パスワードを人に教えない。
- 〇壁紙はデフォルト(初期設定)の中から選ぶ。※個人的にコピーしたものは不可。

# 研究「子供に付けたい3 つの力」

研究推進 吉田 悠太

7月21日に教育庁指導部の國長泰彦先生を講師にお招きして、全教職員で今年度の校内研究で子供たちに付けたい力について話し合いました。そこで話し合った内容を大北小の「子供たちに付けたい3つの力」とまとめ、今年度の校内研究の柱として取り組んでいくこととしました。2学期以降はこの3つの力を中心に校内研究を推進していきます。



【自分のいいところを見つける力】

自分を分析し、自分のよいところを生かし、課題 にしっかりと向き合う力

【次のことを考える力】

目指すゴールを見据えた上で、今何をすべきか 考える力

【考えや気持ちを聞く・伝える力】

自分の意見だけでなく、相手の意見も尊重して 聞いたり、自分の気持ちを相手に分かるように伝 えたりする力

## 「スッキリ生活の取り組みについて」 養護教諭 佐藤 奈々恵

本校では毎年、長期休み明けに全校で 「めざせ!スッキリ生活~元気アップチ ャレンジ週間~」に取り組んでいます。 毎日の生活の、睡眠・食事・運動・排便 などの生活習慣が健康に深く関係してい ます。子供たちが自分を大切にし、健康 で規則正しい生活を送ることができるよ うに、チェック表に記入して生活リズム を整えるきっかけとなればと考えていま す。

夏休み明けは、9月2日(金)~8日 (木) までとなっています。お子様が日

## 「体育科学習発表会について」 体育的行事委員会 山口 竜也

今年度も感染防止対策を守りながら、『体 育学習発表会』を実施する予定です。昨年 同様、各学年が日常の体育学習での取組を 発表する形でおこないます。感染防止の観 点から、さまざまな制約の中での実施とな りますが、ご理解ご協力をよろしくお願い いたします。

## 【日時】

10/8(土)各学年25分程度

## 【保護者の参観について】

現時点では、保護者の参観人数について は検討中です。

※詳細につきましては、後日配布します「体 育科学習発表会の参観について | をご覧 ください

# 行事予定

## ≪生活目標≫

さわやかなあいさつをしよ	う
--------------	---

さわやかなあいさつをしよう			
1	木	2学期始業式 3時間授業	
2	金	安全指導 すっきり生活始	
		給食始	
3	Ŧ		
4	日		
5 J	П	全校朝会 全員面談3始	
	月	計測6 委員会	
6	火	朝学習 計測 5	
7	水	朝学習 計測4 ▼	
8	木	朝学習 計測3 すっきり生活終	
9	金	計測 2	
10	+	土曜授業 朝学習	
	土	区・一斉防災訓練	
11	田		
12	月	全校朝会 計測 1	
	Д	小中一貫教育研 全学年5時間授業	
13	火	朝学習	
14	水	けやき班活動16 4時間授業	
15	木	朝学習	
16	金	朝学習 クラブ	
17	H		
18	田		
19	月	敬老の日	
20	火	全校朝会	
21	水	けやき班活動35 4時間授業	
22	木	朝学習	
23	金	秋分の日	
24	土		
25	日		
26	月	全校朝会 クラブ	
27	火	朝学習	
28	水	けやき班活動24	
		移動教室説明会5→動画配信	
29	木	朝学習	
30	金	朝学習	

## 区・一斉防災訓練

9月10日(土)の区一斉防災訓練は、感染拡大及び緊急事態宣言延長に伴い、教室内での避難訓練と防災学 習に変更いたします。保護者の方には、メール受信確認のみを行っていただきます。後日、手紙やメールで受信 確認のアンケートを御案内しますので、回答をしてくださるようお願いいたします。防災学習では、東京マイタ イムライン等を活用して、地震や水害、土砂災害等が起きた場合の初期対応に加え、避難場所への避難の仕方や